

レジストリ・レジストラ 関連状況報告

第49回ICANN報告会：2017年8月8日

株式会社インターリンク

Jacob Williams



ICANN 59 でのレジストリ/レジストラ 主要な話題

レジストラ関連	<ul style="list-style-type: none">● GDPR (General Data Protection Regulation)● PDP: Thick Whois● PDP: Subsequent Procedures● PDP: Privacy and Proxy Services Accreditation Issues● WHOIS Cross-Field Validation
レジストリ関連	<ul style="list-style-type: none">● GDPR (General Data Protection Regulation)● Next Generation Registration Directory Services● Geographic Names as TLDs

GDPR

(General Data Protection Regulation)

- GDPRは、EUで2018年に導入される個人情報保護に関する新しい規則です。
- 目的はEU各国の様々な規則を統一して国際標準とすること、また個人データの保護を強化することです。
- GDPRは2018年5月25日より導入予定です。
- 今回のレジストラ部会で議論されたドメイン関連ポリシーの大部分はGDPRがメインとなり、GDPRが既存ポリシー（例えばWhoisやデータエスクロー）にどのような影響を与えるかといった議論が多くなされました。
- レジストリとレジストラは諮問グループ(Advisory Group)を作成して、GDPRはどのようにドメイン関連ポリシーと関わり影響を与えるか、ICANNと調査しています。



Thick Whois PDP

- 2014年2月に、全てのレジストリが「Thick」WHOISを採用することが決定されました。
- Thick Whoisの切り替えに伴う.com/.netの契約のアmendメントはRrSGにより却下され、レジストラ部会はICANN及びVerisignと協議しています。
- GDPRが導入されることで、Thick Whoisポリシーにどう影響するかレジストラが把握しきれていないため、現状のまま進めないと判断し、.com/.netのamendメントを却下しました。
- 5月、マドリッドで開催されたGDDサミットでRrSGはICANNとの話し合いを行い、その後Verisignと電話会議が行われました。

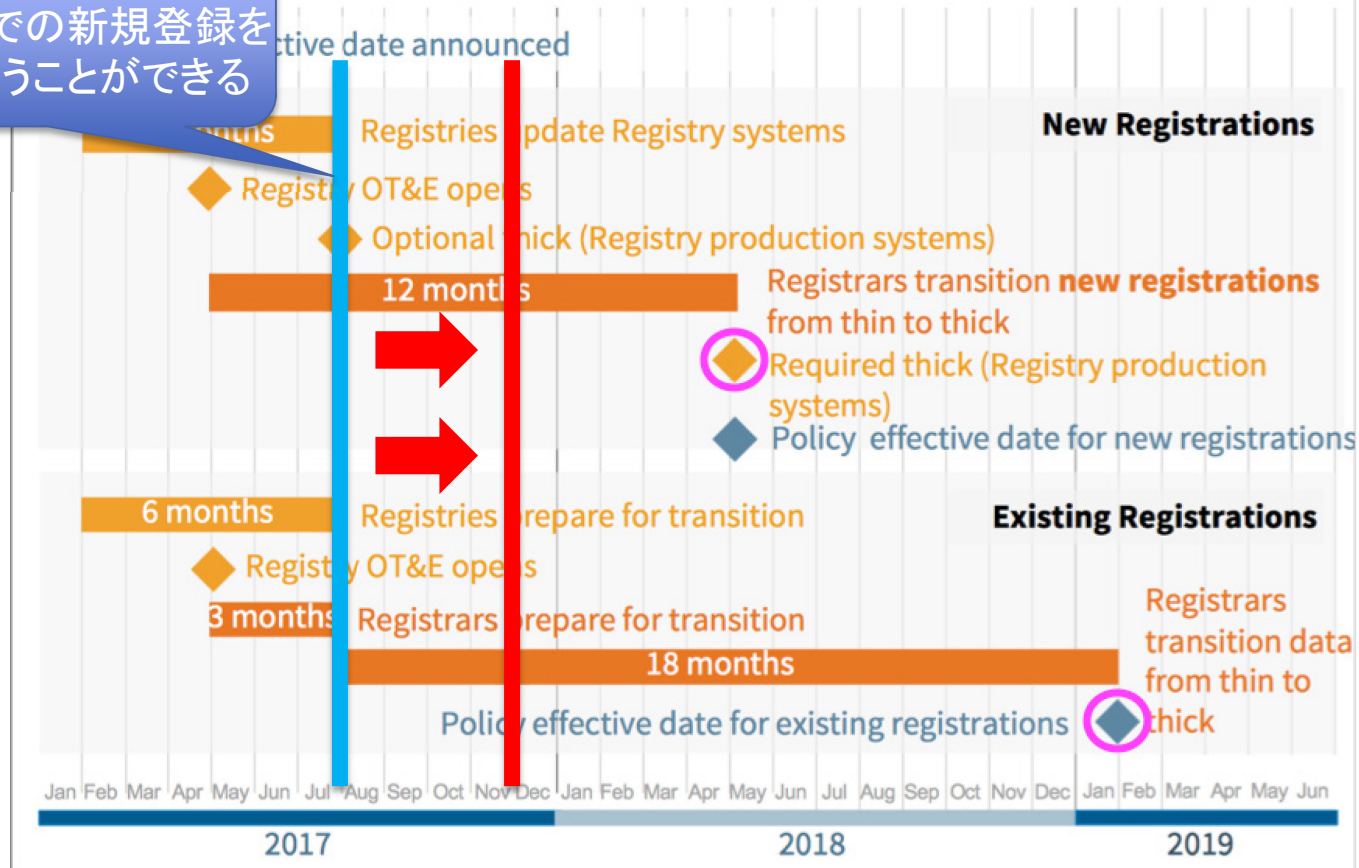
Thick WHOIS PDP

- 2017年6月20日にVerisignはICANNにポリシー導入日の延長リクエストを提出し、2017年8月1日に予定されていたThick Whois導入日が2017年11月29日に延長されました。
- 全てのレジストラがThick Whoisでの新規登録に対応しなければならない期限(2018年5月1日)と既存ドメインをThinからThickに移行を完了しなければならない期限(2019年2月1日)というスケジュールは変更されませんでした。

Thick WHOIS PDP: Timeline

Transition Implementation Path – Timeline

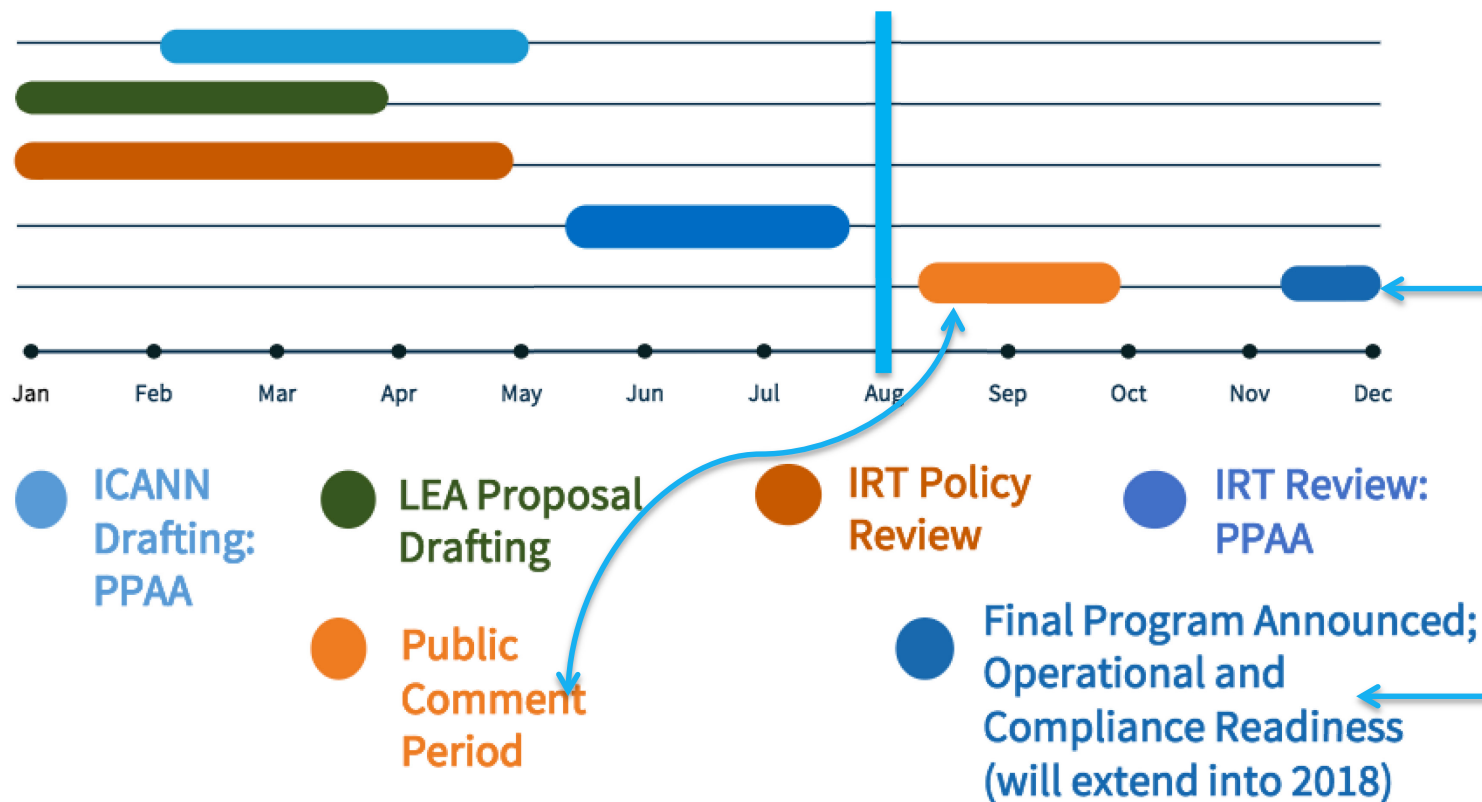
レジストラはオプションとして Thick WHOISでの新規登録をこの日から行うことができる



Privacy Proxy Service Accreditation Program (PPSAI)

- Privacy and Proxy Service (P/Pサービス) を提供するにあたって、ICANNの認定を受けなければ提供できないようにする取り組みが進められています。
- 2013年のRAAには暫定仕様があり、2018年まで有効となっています。(元々2017年1月まででしたが、レジストラがICANNと合意を取って1年延長しました)
- 予定では2017年9月までにP/P Service公認アグリーメントドラフトを完成・公開し、その後パブリックコメント期間に入ります。

Privacy Proxy Service Accreditation Program (PPSAI)



WHOIS Cross-Field Validation

- クロスフィールドバリデーションとは、例えば郵便番号に対して住所が合っているか、その住所に入力された町名が存在するか、などを検証するポリシーです。
- ICANNで2017年4月～8月の間に、レジストラが登録者情報クロスフィールドチェックを行うための技術的、商業的に有効な方法を見つけ、その導入に賛成するかどうかをレジストラに投票してもらう予定です。
- ICANNは8月1日までに提案内容のドラフトを作成する予定でした。レジストラ部会が2～4週間かけてその内容を確認し、コメントする予定になっています。

Geographic Names as TLDs

- 地理的名称、例えば3文字で国名を表すJPN (Japan)などの国または地域名を新gTLDとして登録することを許可するかどうかを話し合うセッションが2回に分けて行われました。
- 次の新gTLD申請のためのWGの議長は、この件に関してGAC、ccNSO (ccTLDレジストリの会)、新gTLD WGなど、複数のコミュニティが別々に本議題に関しての話し合いを行っていたため、合同でクロスコミュニティのセッションを開催するべきだと提案し、今回のセッションが実現しました。

参考

- GNSOプロジェクトリストと関連リンク:
<https://gnso.icann.org/en/meetings/projects-list-17apr17-en.pdf>
- Cross-Filed Validation:
<https://community.icann.org/display/AFAV/Documents>
- EU General Data Protection Regulation (GDPR)
<http://www.eugdpr.org/>

お問い合わせ:
gTLD@interlink.ad.jp